



民主

PRESS MINSHU

2010年1月1日
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

政治を変える、生活をまもる。

民主党京都府第4区総支部 総支部長

北神けいろ

〒615-0062 京都府京都市右京区西院坤町103 近藤ビル1F
TEL.075-315-3487 FAX.075-315-3616
URL: http://kitagami.gr.jp/ E-mail: info@kitagami.gr.jp

新年にあたり、北神けいろさんは次の所感を発表しました。

2010 年頭所感



一九七七年生まれ、京大法学部卒。大蔵省(現財務省)を経て二〇〇五年より衆議院議員、衆議院経済産業委員会筆頭理事、国会対策委員長などをつとめる。

新たな年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。皆様方には、昨年の衆議院選挙でご支援を賜り、今回は小選挙区で当選をすることができました。

あの夏の選挙で、国民の意思により民主党を政権に押し上げていただきました。新政权の中で、私自身、国会対策委員会の副委員長ならびに一期目に引き続き経済産業委員会に所属し、与党筆頭理事を仰せつかりました。

経済を立て直すのが、私たち経済産業委員の仕事であります。

選挙後は、長年にわたり政治や官僚にたまってきた「膿」を吐き出す作業を進めてまいりました。これ自体、政権交代でしかなし得ない、きわめて重要な仕事です。

しかしながら、やはり、政治の目的は「経済済民」つまり国民の生活を豊かにすることです。現状をみると、景気は「デフレ」の流れもあり、このまま放っておけば、間違いなく二番底に落ち込みます。

今年、鳩山政権として、経済政策を強力に押し進めるべきです。

政治主導で

「経世済民」を実現

そもそも生活の豊かさは、消費によって測られます。消費が増えない理由は、将来への不安です。他方、長期的には、人口が減れば、経済成長も自ずと衰えます。

こうしたことから、将来の不安を払拭するため、年金・医療・介護を拡充するとともに、子どもを増やす政策を実行することが、経済政策としても効果があります。

ただし、社会保障は、制度設計等に時間がかかりすぎます。まずは、やれることからやっていくべきです。具体的には、子育て支援、公立高校の無償化(私立にも同額支援)、農業者戸別所得補償を実現してまいります。

これはハコモノへのバラマキなど、今までの景気対策とは違い、少子化対策、教育、食糧という、きわめて重要な国家事業に限って、消費を盛り上げるために、家計を直接支援するものです。

業界団体や企業ではなく、国民を直接応援する。私も、こうした方針の下で、奮闘することを皆様にお誓い申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

衆議院議員

北神けいろ 拝

私たちにおまかせください!

京都府第4区
地方自治体議員紹介

京都府議会



京都府議会議員 右京区 熊谷 哲



京都府議会議員 西京区 佐川公也

京都市会



京都市会議員 右京区 宮本 徹



京都市会議員 右京区 青木芳香



京都市会議員 西京区 天方浩之

亀岡市議会



亀岡市議会議員 小松康之



亀岡市議会議員 吉田千尋

みなさんの声を国政に活かします

ミニ集会・出前国政報告会を随時開催

政治、経済、景気、国政の最新情報を聞きたい! 知りたい! 言いたい! ご近所、ご友人の皆様との会合にぜひ北神けいろをお誘いください。

ご自宅・職場
どこへでも
お邪魔します

北神けいろの
最新情報はこちら!

北神けいろ

検索

URL: www.kitagami.gr.jp
E-mail: info@kitagami.gr.jp



活動報告2009

あの夏の戦い。みなさんの力で政権交代が実現しました。
多くの方とふれあい、現場の切実な声をうかがいました。
次は私たち政治家がみなさんとの約束を実行する番です。
今年も北神けいろうさんの活動にご期待ください。



自転車で選挙区内をくまなく遊説。



街頭では多くの方に足をとめていただきました。



選挙戦最終日。必死に訴えました。



総決起大会で必勝を誓いました。



学生ボランティアスタッフのみなさんと。



岡田外務大臣(当時・幹事長)と。



京都府選出国会議員と。



当確の瞬間、大きな歓声につつまれました。みなさんと共に喜びをわち合いました。



前原国土交通大臣へ地元の要望をしっかりと伝えました。



国会見学ツアーで小沢幹事長と記念撮影。



後援会有志のみなさんとの伊勢神宮参拝ツアー。

